

三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

千葉県知事選 社会党上野建一

心勝のとり
候補 組みを強化しよう



千葉県知事候補者

上野建一の経歴

一九三一年 山形県鶴岡市に生れる。

明治大学中退後「社会タイムス社」記者「社会主義」編集部。

一九五九年 社会主義青年同盟結成に参加。

一九六一年 社会党市川総支部書記長。

一九六三年 千葉県議会議員当選連続四期。

一九八一年 千葉県知事選にあたり、社会党推せん、公明党・民社党支持で立候補。現在、労働大学講師。

投票日は、
4月5日(日)

情勢は極めて厳しい。
上野候補必勝へ向けて取り組み
を強化してゆこう！

オ三回定期委員会で改めて確認されたように、現下の情勢の中で金権自民党県政を打倒することは極めて重要な課題である。

川上前知事の五千円急書事件で暴露されたドス黒い自民党の金権本質を打倒し、清潔で明るい千葉県政を立ちてるべく、社会党・千葉県本部と県労連は、上野建一氏（社会党県本部副委員長）の立候補を決定し、必勝を期して南に走る。知事選の具体的取り組みは、三月十一日、社会党千葉県本部・渡会委員長を代表幹事として結成された「清潔で明るい県政をつくる会」を中心に進められており、労働千葉は県労連決定をうけて、各支部が地区労等の活動を担い申しに参画している。

清潔で明るい県政を つくる会重点政策

- (1) 金権腐敗の自民党県政をかえ、県民参加による清潔で民主的県政の実現
- (2) インフレ、不況、物価高から労働県民の生活を守る医療と社会保障を充実させる県行政の推進
- (3) 環境、文化、住居など人間生活優先の県政の実現
- (4) 受験地獄と学歴社会解消、ゆきとどいた教育の実現
- (5) 中小企業、地場産業、農漁業の振興をはかる
- (6) 県内基地強化反対、平和な千葉県をつくる
- (7) 県民参加による自治権の強化、拡大をはかる
- (8) 県民参加による自治権の強化、拡大をはかる

81.3.31
No.703

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五七六・六〇三三二七二〇七

日刊
労働
千葉

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！